

参加無料

YOKOGAWA
横河レンタ・リース株式会社

オンラインイベント オートモーティブウィーク2026

2026年10月13日(火)～10月19日(月)
初日9:00～最終日18:00

◆ 基調講演

名古屋大学 未来材料・システム研究所
名古屋大学大学院 工学研究科 電気工学専攻
山本 真義 教授

◆ セミナータイトル

SDV時代におけるxEV(電動車)の付加価値と
新型bZ4X用インバータの分解から読み解く
ハードウェアの開発方向性
～中国製電動車とテスラとの狭間で～



◆ アブストラクト

現在、売れ行きが好調な新型bZ4X(トヨタ)のSDVに対する技術的なアプローチを紹介する。さらに新型bZ4X用インバータを分解し、旧型bZ4X用と比較することで、今後、ハードウェアに求められる開発方向性についても示唆する。また、これらのインバータと中国製電動車(BYD)やテスラ用インバータも同時に比較することで、パワー半導体応用技術に求められるSDV時代の付加価値を考察し、その設計思想の違いを読み取っていく。

■ 共催企業

アンリツ株式会社、キーサイト・テクノロジー株式会社、菊水電子工業株式会社、クロマジャパン株式会社、株式会社高砂製作所、株式会社DTSインサイト、テクトロニクス株式会社、日置電機株式会社、横河計測株式会社、ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社

■ お申し込み

QRコードよりお申し込みください。

参加申し込みはこちら

https://link.yrl.com/2628_4_automotive_bp.html



横河レンタ・リース株式会社

メーカー講演

アンリツ

■モビリティの電動化を加速する
DEWETRONの計測ソリューション

アンリツ株式会社
環境計測カンパニー
マーケティング本部
ソリューション
エンジニアリング部
三田村 和彦 様



■「止まらない進化、追いつかないテスト -
車載通信の評価課題と突破口」-自動車に
おけるADAS/Infotainmentテストについて-

アンリツ株式会社
通信計測カンパニー
IoTテストソリューション事業部
第1ソリューションマーケティング部
桐原 智史 様



キーサイト・テクノロジー

■車室内・車室外レーダーの進化に対応
するテスト戦略と評価ソリューション

キーサイト・テクノロジー株式会社
ソリューション
エンジニアリング本部
志村 浩司 様



キーサイト・テクノロジー

■SDV時代の車載インフォテインメント
品質を支える先進テストソリューション

キーサイト・テクノロジー株式会社
オートモティブ&
エナジーソリューション事業部
中山 仁志 様



菊水電子工業

■“つながる”時代の電気評価
電流位相可変の交流電子負荷で現実に
近い評価を実現

菊水電子工業株式会社
ソリューション推進部
市場企画課
若松 龍介 様



クロマジャパン

■電動化・高機能化時代の車載評価：
電源とインフォテインメントの課題解決

クロマジャパン株式会社
パワーエレクトロニクス
テストソリューション事業部
営業部
伏屋 守 様



高砂製作所

■オートモティブの電動化に伴う
主要コンポーネントの評価と
アプリケーション事例

株式会社高砂製作所
営業本部 本社営業部
岩田 和成 様



DTSインサイト

■ ECU計測・適合を革新する
「RAMScope-EXG」の活用術と
次世代機の先行公開

株式会社DTSインサイト
セールス&デリバリー事業部
製品支援課
須永 大介 様



テクトロニクス

■次世代パワートレイン評価に向けた
高速スイッチング測定技術と
最新ソリューション

テクトロニクス株式会社
営業技術統括部
アプリケーション・
エンジニア
池田一樹 様



日置電機

■車両・ユニット評価の“バラバラ計測”を
終わらせる — 電力・温度・CAN・映像
などを統合する次世代解析ワークフロー

日置電機株式会社
App Software Dev.
GENNECT Space
プロジェクトリーダー
高橋 俊毅 様



横河計測

■“複合計測×電力計測”が切り拓く、
最新のパワートレイン評価

横河計測株式会社
アプリケーション開発部
アプリケーションエンジニアGr.長
刈田 将宏 様



ローデ・シュワルツ・ジャパン

■車載レーダー、自動運転システム
開発におけるR&Sレーダー評価ソリュー
ション

ローデ・シュワルツ・
ジャパン株式会社
カスタマーエンジニアリング部
竹内 淳一 様



横河レンタ・リース

■オートモティブ・エレクトロニクス
分野におけるレンタル市場動向と
品揃え方針

横河レンタ・リース株式会社
営業統括本部 MP営業本部
営業技術部
木下 英之 様



■全面刷新した計測器管理ツール
MyAssetsの概要とIATF16949に対応する
校正運用の事例紹介

横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 MP事業本部
MP事業推進部 推進課
稲葉 新一 様



■計測器の品質管理を支える“現場の仕組み”
— 3M (人・手順・機器) でつくる校正品質と
IATF 16949への対応 —

横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 MP事業本部
相模原テック 計測標準課
鈴木 正信 様



●記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
●記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<https://www.yrl.com/>

©YOKOGAWA Rental & Lease Corporation 2026 All Rights Reserved
T&M 2609 937-01

お問い合わせ



国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本 社 TEL : 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL : 078-452-3332
京都営業所 TEL : 075-671-0141 姫路営業所 TEL : 079-271-4488
滋賀営業所 TEL : 077-566-6040 姫路中央営業所 TEL : 079-284-1005
奈良営業所 TEL : 0742-33-6040 川崎営業所 TEL : 044-222-1212

メールでのお問い合わせ : webinfo@kokka-e.co.jp

オンラインイベント オートモーティブウィーク2026

基調講演 共催メーカー講演
アブストラクト

2026年10月13日(火)～10月19日(月)
初日9:00～最終日18:00

◆ 主催

横河レンタ・リース株式会社

◆ 共催

アンリツ株式会社

菊水電子工業株式会社

キーサイト・テクノロジー株式会社

クロマジャパン株式会社

株式会社高砂製作所

株式会社DTSインサイト

テクトロニクス株式会社

日置電機株式会社

横河計測株式会社

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社

◆ 基調講演

名古屋大学 未来材料・システム研究所
名古屋大学大学院 工学研究科 電気工学専攻
山本 真義 教授

◆ セミナータイトル

SDV時代におけるxEV(電動車)の付加価値と
新型bZ4X用インバータの分解から読み解くハードウェアの開発方向性
～中国製電動車とテスラとの狭間で～



◆ アブストラクト

現在、売れ行きが好調な新型bZ4X(トヨタ)のSDVに対する技術的なアプローチを紹介する。さらに新型bZ4X用インバータを分解し、旧型bZ4X用と比較することで、今後、ハードウェアに求められる開発方向性についても示唆する。

また、これらのインバータと中国製電動車(BYD)やテスラ用インバータも同時に比較することで、パワー半導体応用技術に求められるSDV時代の付加価値を考察しその設計思想の違いを読み取っていく。

■ メーカー講演

アンリツ

■ モビリティの電動化を加速するDEWETRONの計測ソリューション

アンリツは2025年10月にオーストリアのDEWETRON GmbHをグループに迎え入れ、2026年1月より国内での販売を開始しました。DEWETRONは電力計測およびデータ収集に特化した計測器メーカーで、自動車・航空宇宙・再生可能エネルギー・製造業など幅広い分野に対応する製品を供給しており、世界各国の開発・評価現場で電力・物理量の測定データの取得・分析・可視化に活用されています。本ウェビナーでは、電動車のコンポーネント評価から実車走行試験まで様々なシーンで活躍するDEWETRONソリューションの概要と特長を、計測効率向上や試験工数削減につながるユースケースを交えて紹介します。

アンリツ株式会社
環境計測カンパニー
マーケティング本部
ソリューションエンジニアリング部
三田村 和彦 様



アンリツ

■ 「止まらない進化、追いつかないテスト - 車載通信の評価課題と突破口」 ー自動車におけるADAS/Infotainmentテストについてー

ADASやインフォテインメントの進化に伴い、車載通信は高速化・多様化が進み、市場は急速に拡大しています。一方で、無線規格の複雑化や統合化により、評価・テストの難易度は高まっています。

本Webinarでは、車載通信の市場動向を概観し、ADAS/インフォテインメントにおける評価課題を整理するとともに、課題解決に貢献するアンリツの最新測定ソリューションをご紹介します。

アンリツ株式会社
通信計測カンパニー
IoTテストソリューション事業部
第1ソリューションマーケティング部
桐原 智史 様



■メーカー講演

キーサイト・テクノロジー

■車室内・車室外レーダーの進化に対応するテスト戦略と評価ソリューション

ADASや自動運転技術の進展に伴い、車載レーダーの役割はますます重要になっている。従来の車外環境認識に加え、チャイルドプレゼンス検知や乗員モニタリングなどを目的とした車室内センシングへの活用も拡大し、新たな市場として注目を集めている。

本講演では、車載レーダー市場の最新動向を紹介するとともに、車室内・車室外レーダーそれぞれに求められる評価観点を整理する。さらに、スペクトラム・アナライザやオシロスコープを用いたRF特性評価から、RTSやRSE (Radar Scene Emulator) によるシナリオベース試験まで、開発効率向上を支えるキーサイトの包括的なテストソリューションを紹介する。

キーサイト・テクノロジー株式会社
ソリューション
エンジニアリング本部
志村 浩司 様



キーサイト・テクノロジー

■SDV時代の車載インフォテインメント品質を支える先進テストソリューション

ー 車載ネットワークの通信品質評価とAIを活用したソフトウェアテストの自動化 ー

SDV (Software-Defined Vehicle) の進展により、車載インフォテインメント (IVI) システムには、より高速かつ高信頼な通信品質と、継続的なUI/UXの改善が求められています。それに伴い、IVIに要求されるテストケースは大幅に増加しており、テストの自動化・効率化やデバッグは、開発・検証プロセスにおける重要な課題となっています。

本セミナーでは、IVIの主要インターフェースである車載イーサネットおよびSerDesを対象とした通信品質評価のための物理層テストを手法紹介するとともに、UIに対するソフトウェアテストをAI技術により自動化・効率化するアプローチをご紹介します。

キーサイト・テクノロジー株式会社
オートモーティブ&
エナジーソリューション事業部
中山 仁志 様



菊水電子工業

■“つながる”時代の電気評価

電流位相可変の交流電子負荷で現実に近い評価を実現

近年の電動化により、大容量バッテリー搭載車が災害時の非常用電源や分散電源として注目されるようになりました。最近ではV2L (Vehicle to Load) やV2H (Vehicle to Home)、V2G (Vehicle to Grid) という言葉と共に普及が進んでいます。これに伴い、これまでDC (直流) 中心であった自動車システムに、AC (交流) 商用系統の機器が直接つながるようになりました。その結果、従来とは異なる観点での評価が求められています。

本セミナーでは、OBC (オンボードチャージャー) をはじめとした車載電力変換器における新たな評価の必要性和、それを実現するPCR-WEAシリーズの新オプション「定電流出力／負荷オプション」をご紹介します。

菊水電子工業株式会社
ソリューション推進部
市場企画課
若松 龍介 様



■メーカー講演

クロマジャパン

■電動化・高機能化時代の車載評価：電源とインフォテインメントの課題解決

モータ／インバータ／eAxe評価を中心に、バッテリーシミュレータやパック用充放電試験装置を活用した電動パワートレインの検証手法をご紹介します。さらに、HILSを用いたシステムレベルでの高精度な評価環境構築と、不具合の早期検出・開発効率向上のポイントを解説します。加えて、車載ディスプレイ評価における視認性・信頼性試験も含め、車載システム全体の品質向上に貢献する評価ソリューションとその導入メリットを分かりやすくご提案します。

クロマジャパン株式会社
パワーエレクトロニクス
テストソリューション事業部
営業部
伏屋 守 様



高砂製作所

■オートモーティブの電動化に伴う主要コンポーネントの評価とアプリケーション事例

近年のオートモーティブ分野では、EVに加え、HEVや水素技術などを地域や用途に応じて組み合わせる電動化戦略が注目されています。

バッテリー、モーター、インバーター、e-Axleといった主要コンポーネントは、電動化を実現する上で重要な役割を担っています。

これら主要コンポーネントの評価・試験に適した電源技術に焦点を当て、弊社の取り組みや具体的なアプリケーション事例をご紹介します。

株式会社高砂製作所
営業本部 本社営業部
岩田 和成 様



DTSインサイト

■ECU計測・適合を革新する「RAMScope-EXG」の活用術と次世代機の先行公開

複雑化する制御ソフト検証において、いかに効率よく内部変数を捉えるかは重要な課題です。

本セミナーでは、リアルタイムな「振る舞いの可視化」に加え、アナログ・CAN等の統合計測を実現する「RAMScope-EXG」の実践的な活用シーンをご紹介します。

また、xEV・ADAS開発の最前線を見据えた次世代RAMScopeのプロトタイプを先行公開。64bit対応やLIN・GPS同期、スタンドアロン計測など、現場の機動力を引き上げる次世代機の全貌をいち早くご紹介いたします。

次世代の計測環境をご覧いただけるこの機会に、ぜひご参加ください。

株式会社DTSインサイト
セールス&デリバリー事業部
製品支援課
須永 大介 様



■メーカー講演

テクトロニクス

■次世代パワートレイン評価に向けた高速スイッチング測定技術と最新ソリューション

電動化の進展に伴い、パワートレインに用いられるSiCやGaNといった次世代パワーデバイスには、高効率・高信頼性を両立するための精密な評価が求められています。特に高速スイッチング領域での損失評価や過渡現象の把握は、システム性能に直結する重要な要素です。

本セミナーでは、車載パワートレイン評価で広く用いられるダブル・パルス・テスト (DPT) の基本原理を解説するとともに、従来測定手法における課題を整理します。

さらに、これらの課題を解決し、より効率的かつ高精度な評価を実現する最新の測定ソリューションについて、具体的な測定事例を交えながらご紹介します。

テクトロニクス株式会社
営業技術統括部
アプリケーション・エンジニア
池田 一樹 様



日置電機

■車両・ユニット評価の“バラバラ計測”を終わらせる

ー 電力・温度・CAN・映像などを統合する次世代解析ワークフロー

実路走行やシャシーダイナモ、モーター、バッテリー等の評価現場では、ロガーやパワーアナライザ、車両CAN、映像、位置情報など多様なデータを扱います。しかし、機器ごとにツールが異なるため、時刻合わせやデータの突き合わせに多大な工数を要しているのが実情です。

本セミナーでは、HIOKIの計測データとCAN・映像等を共通タイムライン上で自動同期し、最大3,000chを1msサンプリングで統合解析できる「GENNECT Space」をご紹介します。

エネマネや熱マネの計測事例を交え、現象を“状況ごと”に紐解き、解析からレポート作成までを一気通貫で完結。測定精度の向上と工数削減を両立する、次世代のワークフローを提案します。

日置電機株式会社
App Software Dev. GENNECT Space
プロジェクトリーダー
高橋 俊毅 様



横河計測

■“複合計測×電力計測”が切り拓く、最新のパワートレイン評価

パワートレイン評価では、スイッチング・ゲート・センサのような波形観測と、効率・損失・エネルギーなどの電力評価を横断的に確認するニーズが高まっています。一方で、測定条件の設定やデータ整理、レポート作成まで含めた運用負荷が課題となっています。特に、複数測定器による同時計測や時間合わせ、ノイズ環境下での安定した信号取得は、評価品質や開発スケジュールに大きく影響します。

本講演では、“複合計測×電力計測”により、必要な信号を同一プラットフォームで取得・解析し、条件出しから結果整理までの手戻りを抑制する考え方ををご紹介します。

最新の電力計測モジュールを用いた構成例を交えながら、過渡時の電圧・電流・電力挙動を波形として捉えるソリューションや、制御信号・他物理量との同一時間軸での評価など、パワートレイン開発を加速する実践ポイントを解説します。

横河計測株式会社
アプリケーション開発部
アプリケーションエンジニアGr.長
荻田 将宏 様



■メーカー講演

ローデ・シュワルツ・ジャパン

■車載レーダー、自動運転システム開発におけるR&Sレーダー評価ソリューション

自動運転レベル3+などの高度な自動運転システムは、より高分解能、高性能のレーダーの開発/評価、より複雑なシステムの検証を要求するためにHILS/VILS環境を用いて開発サイクルをいかに効率化することがキーとなります。それに伴い、レーダーRF信号がバンパー/エンブレムなどを透過する際の特性評価における要求仕様もより厳しくなっていきます。

本セミナーでは、車載レーダー開発、自動運転システム開発、バンパー、エンブレム開発におけるR&Sソリューションの活用事例について紹介するとともに、車両のアフターマーケットでの活用事例を欧州などの動向を交えて紹介します。

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社
カスタマーエンジニアリング部
竹内 淳一様



横河レンタ・リース

■オートモーティブ・エレクトロニクス分野におけるレンタル市場動向と品揃え方針

電動自動車(EV/HEV)の普及、ADAS・自動運転技術の高度化、車載電子システムの高効率化の進展により、オートモーティブ・エレクトロニクス分野における開発・評価では、より高度かつ多様な計測ニーズが急速に拡大しています。

本セミナーでは、こうした市場動向を踏まえ、横河レンタ・リースの車載分野向け品揃え方針および、計測ソリューション・ラインアップをご紹介いたします。さらに、計測器レンタルの有効活用方法や導入ポイントについても分かりやすく解説いたします。

横河レンタ・リース株式会社
営業統括本部 MP営業本部
営業技術部
木下 英之



■「全面刷新した計測器管理ツール MyAssets の概要とIATF16949に対応する校正運用の事例紹介」

自動車業界における開発高度化・短期化の課題に対し、昨年に全面刷新された計測器管理ツール「MyAssets」を活用した効率化とデータ活用、さらにIATF16949に対応した校正運用の実践事例をご紹介します。

横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 MP事業本部
MP事業推進部 推進課
稲葉 新一



■計測器の品質管理を支える“現場の仕組み”

— 3M (人・手順・機器) でつくる校正品質とIATF 16949への対応 —

自動車業界では、電動化や電子制御化が進み、計測器の校正・管理にもより高い信頼性が求められています。

本講演では、当社相模原テックが、人・手順・機器の3Mをどのように組み合わせることで校正品質を支えているのかをご紹介します。あわせて、IATF 16949の内部試験所要求事項との関係や、ISO/IEC 17025認定の活用についてお話しします。

横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 MP事業本部
相模原テック 計測標準課
鈴木 正信



- 記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- 記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<https://www.yrl.com/>

©YOKOGAWA Rental & Lease Corporation 2026 All Rights Reserved
T&M 2609 939-01

お問い合わせ

 国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本社	TEL: 06-6353-5551	兵庫営業所	TEL: 078-452-3332
京都営業所	TEL: 075-671-0141	姫路営業所	TEL: 079-271-4488
滋賀営業所	TEL: 077-566-6040	姫路中央営業所	TEL: 079-284-1005
奈良営業所	TEL: 0742-33-6040	川崎営業所	TEL: 044-222-1212

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp